



東京ヴェルディ ファンポリシー

2026年2月1日、東京

東京ヴェルディは、東京都を本拠地とするプロサッカークラブであり、現在、日本のトップカテゴリーであるJ1リーグに所属しています。クラブは、あらゆる活動の中に、**環境・社会・経済の持続可能性**に関する考え方を統合していくことに強く取り組んでいます。

東京ヴェルディは、イベントを責任ある持続可能な形で運営することを目的とした枠組みである、**ISO 20121:2024 持続可能なイベントマネジメントシステム**を導入しています。このような背景のもと、**ファンポリシー**は、東京ヴェルディのより広範なサステナビリティ推進の中核をなす重要な要素の一つであり、特に、東京ヴェルディの **ESG ポリシー**で定める環境面および社会面の目標達成に向けて、ファン・サポーターの皆さまに果たしていただく役割に焦点を当てるものです。

東京ヴェルディは、スタジアムへの往復を含む試合日の活動におけるファン・サポーターの皆さまの参加が、環境面および社会面に大きな影響を及ぼし得ることを認識しています。そのため、本ポリシーは、クラブの価値観および方針に沿って、ファン・サポーターの皆さまに**責任ある、誰もが参加しやすく、持続可能な行動**を促すための指針および推奨事項を示すものです。

目的

本ファンポリシーの目的は、以下のとおりです。

- 東京ヴェルディのファン・サポーターの皆さまに対し、自らの行動が環境、社会、地域社会に与える影響についての理解を深めていただくこと
- 試合への往復に際して、持続可能な移動手段および環境に配慮した行動をファン・サポーターの皆さまに促すこと
- クラブとファン・サポーターの皆さまとの間における、責任の共有と関わりの意識をより強めること
- ファン・サポーターの皆さまの主体的な参加を通じて、東京ヴェルディのサステナビリティに関する取り組みがもたらす前向きな成果をさらに確かなものとする



本ファンポリシーは、ファン・サポーターの皆さまに制約を課すための規則集ではなく、あくまで**推奨事項**をまとめた**文書**です。すべてのファン・サポーターの皆さまに対し、クラブおよび地域社会の持続可能性目標の実現にともに貢献していただくための呼びかけでもあります。

適用範囲

本ポリシーは、以下に参加・来場するすべての東京ヴェルディのファン・サポーターおよび来場者の皆さまに適用されます。

- 東京ヴェルディと日テレ・東京ヴェルディベレーザのホームゲーム
- 公式のアウェイゲーム

持続可能で責任あるファン・サポーター行動に関する推奨事項

持続可能な移動

ファン・サポーターの皆さまには、環境への負荷を最小限に抑える移動手段の選択を推奨します。

- **公共交通機関の利用:** スタジアムへの移動には、電車、地下鉄、バスなどの公共交通機関の利用を推奨します。東京の充実した公共交通網は、利便性が高く、かつ炭素排出量の少ない移動手段を提供しています。
- **徒歩・自転車の活用:** 可能な場合には、徒歩や自転車による移動を選択してください。健康の促進につながるるとともに、CO₂排出量の削減にも寄与します。
- **乗り合わせ・シェア型移動手段の活用:** サポーター同士で調整し、1つのイベントにつき使用する車両台数の削減に努めてください。
- **低排出車両の優先:** 自家用車の利用が必要な場合には、電気自動車やハイブリッド車を優先的に選択してください。
- **効率的な移動計画:** 移動ルートや時刻を効率的に計画することで、不必要な移動を避け、混雑や大気汚染の軽減に努めてください。

これらの行動は、ESG ポリシーに掲げる **CO₂削減、資源効率の向上、持続可能な物流の実現**というクラブの目標に資するものです。



環境への配慮

- **循環型社会の4R原則**（Reduce、Reuse、Repair、Recycle）を尊重し、実践すること
- 飲食物を持参する際には、使い捨てプラスチックを避け、包装を最小限に抑えること
- スタジアム内外に設置された**分別回収箱**を利用し、適切にごみを処理すること
- 施設内では、水や照明を使用していないときに止める・消すなど、責任ある行動を通じて、クラブの**エネルギー使用量および水使用量削減**の取り組みに協力すること

社会的責任とインクルージョン

東京ヴェルディは、ファン・サポーターの皆さまがスタジアムの内外を問わず、クラブの価値観を体現してくださることを期待しています。

- 性別、年齢、国籍、宗教、障がいの有無にかかわらず、すべての人に対して敬意を持ち、誰もが受け入れられる行動をとること
- **すべてのファン・サポーターの皆さまが等しく試合観戦を楽しめるよう**、クラブが導入するアクセシビリティ向上の取り組みに協力すること
- 家族連れ、子ども、高齢者を含むすべての来場者にとって、前向きで安全かつ歓迎される雰囲気づくりに貢献すること
- ごみの投棄、器物損壊、威圧的・攻撃的な行動など、クラブの評判を損なったり、他者の安心や快適さを害したりする行為を避けること

これらの実践は、**ESG ポリシーの社会的側面**、特に**インクルージョン**、**教育**、**地域社会の福祉**に関する取り組みを具体化するものです。

地域環境の保全

ファン・サポーターの皆さまもまた、クラブを取り巻く地域社会の一員です。東京ヴェルディは、サポーターの皆さまに以下の行動を呼びかけます。

- スタジアム周辺を含めた環境美化に協力すること
- 可能な範囲で、**多摩川流域の生物多様性保全の取り組み**など、東京ヴェルディが推進する地域活動や環境活動に参加すること



情報発信と参画

東京ヴェルディは、ファン・サポーターの皆さまとのコミュニケーションにおいて、**透明性の確保と参加の促進**を重視しています。

- サステナビリティ施策や責任ある行動に関する情報は、クラブの公式な情報発信手段を通じて共有します。
- クラブは、継続的な改善と責任意識の共有を促すため、サステナビリティ施策に関するファン・サポーターの皆さまからのご意見やご提案を歓迎します。

開かれた対話を維持することにより、ファン・サポーターの皆さまが必要な情報を得て、積極的に関わり、自らの行動を通じて共通の目標に貢献できる環境を整えていきます。

結び

本ファンポリシーは、クラブ、地域社会、そして環境にとってより持続可能な未来を築くうえで、すべてのファン・サポーターの皆さまが重要な役割を果たすことができるという東京ヴェルディの考えを示すものです。

責任ある移動手段の選択や、持続可能な消費行動を実践することで、ファン・サポーターの皆さま一人ひとりが排出量の削減、インクルージョンの推進、地域の生態系の保全に貢献することができます。

そして、こうした一つひとつの積み重ねが、クラブのモットーである

「挑み続け、感動を超えろ。WE ARE TOKYO VERDY」

にふさわしい、将来に残る価値を形づくっていきます。